たいよう通信

10月

2026年10月　VOL.136

少しずつ過ごしやすい季節になってきましたが、まだまだ暑さも残っていますね。一方で、インフルエンザを始めとする感染症には特に気を付けなければいけない季節でもあります。引き続き子どもたちの健康管理・安全対策に取り組んで行きたいと思います。







防災訓練



防災学習や避難訓練を通して、非常時に「どう動けば安全か」を実際に体験し、いざというときに落ち着いて行動できるように一緒に学びました。



身近なもので作れる『ランタン』

1　水の入ったペットボトル ＋ 懐中電灯

水が入ったペットボトルを懐中電灯で照らすと、光の乱反射で周りをより明るく照らすことができます。



懐中電灯が小さい場合

懐中電灯をコップ等に入れて照らします



停　電時、食事などで部屋全体を明るくしたいときには、光の範囲が狭い懐中電灯は不向きで、広い範囲を照らすLEDランタンが役に立ちます。ランタンがない場合は、懐中電灯と身近なもので一工夫するとランタンの代わりになります。

2　レジ袋 ＋ 懐中電灯



懐中電灯にレジ袋をかぶせることで、広がった光で周りを照らせます。











制作活動や飾りつけ等興味があることにどんどんチャレンジしています。





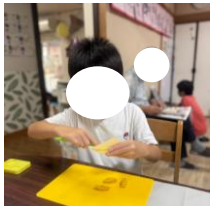




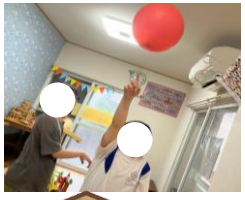
































みんな大好き『駄菓子屋さん』。数やお金の勉強も一緒にしています。









お誕生日のおともだち

